

農業委員、農地利用最適化推進委員の候補者を募集

農地の権利移動等に係る許認可や農地の担い手への集積、遊休農地解消等の活動を行う「農業委員」および農地の担い手への集積、遊休農地解消等の現場活動を行う「農地利用最適化推進委員」の候補者を募集します。自薦他薦は問いません。

募集要領、応募・推薦に係る提出書類は、担当課、市役所1階iスペース、各支所で配布するほか、市のHPに掲載します。

農業委員	
定数	9人
任期	29年7月22日～32年7月21日
農地利用最適化推進委員	
定数	8人
任期	委嘱日～32年7月21日

募集期間 2月8日(水)～3月7日(火) (消印有効)

担当課 農林水産部農務課 ☎21-3342

農業委員会事務局農地課 ☎21-3589



HP

大間原発の建設差止等を求める訴訟の状況について

大間原発建設差止訴訟については、26年4月の訴状提出以来、これまで11回の口頭弁論が行われました。

当初は、函館市に訴える資格があるかどうかなどの具体的な内容に入る前の議論をしていましたが、裁判所は、この判断を留保し、原発の安全性について実質的な審理に入る方針を示しており、現在は、函館市が示した下記の争点項目を中心に審理が進められています。

争点項目

- ①重大な損害を生ずるおそれの有無
 ▷実効性のある避難計画の作成▷フルMOX原子炉の危険性▷テロ行為に対する安全対策▷使用済み燃料プールの安全対策▷活断層の見落としによる耐震設計▷火山噴火による降灰対策▷津波想定に基づく耐津波設計▷外部電源の確保対策▷シビアアクシデントに対する安全対策▷立地審査指針との整合性
- ②原告適格(訴える資格)の有無
- ③地方公共団体の同意の要否 など

28年度における函館市の主な主張

- 第8回 新規制基準の不合理性など
- 第9回 火山の影響による大間原発の危険性
- 第10回 電源に関する規制基準の問題点など
- 第11回 大間原発の立地とテロの危険性など

今後の訴訟の日程(決定している日程のみ)

第12回=4月21日(金)、第13回=8月2日(水)

※ 詳しい内容は市のHPに掲載しています。

お問合せ 総務課 ☎21-3659

HP

市民の皆さんの意見を公募 パブリックコメント手続き

案と意見応募用紙は、担当課、市役所1階iスペース、各支所で配布するほか、市のHPに掲載します。

29年度函館市食品衛生監視指導計画(案)

食品衛生法に基づき、食品等事業者への監視指導などについて定めるものです。

公募期間 2月上旬～3月上旬(予定)

担当課 生活衛生課 ☎32・1523

はこだてグリーンプラザ整備基本計画(案)

函館市中心市街地活性化基本計画に基づき、函館の新しいシンボルとなる「はこだてグリーンプラザ」を整備するための計画です。

公募期間 2月下旬～3月下旬(予定)

担当課 中心市街地担当 ☎21・3988

函館市上下水道事業経営ビジョン(原案)

函館市交通事業経営ビジョン(原案)

今後の本市における上下水道事業および交通(市電)事業について、目指すべき方向性を明らかにし、望ましい姿に向けた取り組みを示す指針として策定するものです。

公募期間 2月7日(火)～3月9日(木)

担当課 企業局経営企画課 ☎27・8766

新函館市病院事業改革プラン(素案)

28～32年度を対象として市立3病院が果たすべき役割を明確にし、病院事業経営の改革に総合的に取り組もうとするものです。

公募期間 1月18日(水)～2月17日(金)

担当課 病院局経理課

☎43・2000(内線4222)

HP

ミスはこだてコンテスト参加者募集 2/17まで

函館港まつりや観光諸行事に親善大使として参加できる健康で明るい女性(2人)を募集します。

応募用紙は函館国際観光コンベンション協会(☎27-3535)で配布するほか、同協会のHPに掲載します。応募方法などの詳細はHPでご確認ください。

ミスはこだてコンテスト

日時 2月26日(日) 午前10時

会場 フォーポイントバイシェラトン函館

☎http://hakodate-kankou.com/misshakodate/